

# 全国民間保育園経営研究懇話会

経営懇ニュース3月号 (No.148)

2016年3月24日

162-0837 東京都新宿区納戸町 26-3 保育プラザ 3F Tel03-6265-3174 Fax03-6265-3184 [gsp10404@nifty.com](mailto:gsp10404@nifty.com)

経営懇会員のみなさん いかがおすごしですか。

年度末で卒園式や新年度準備でお忙しいことでしょう。事務仕事や保育士・職員の確保などなど、やるべき課題は山積みですが、育てていく子どもたちの姿を励みにがんばっていきましょう。

## 3月のこどもたち

「いっぱい いっぱい あったよ〜!!」「かざる〜」と言って、菜の花、ピーピー草、つくしなど、両手に持ちきれないほど摘んで散歩から走って帰ってくる子どもたち。

「4月から大きいクラスになるね〜」「お部屋がかわるね〜」と話しかけると、うれしそうな笑顔。

年長さんは卒園に向けて、指折り数えながら、朝夕の雑巾がけ、動物当番、食事の準備、後片付けなど役割を果たしながら、リズム遊びをしたり、ドッジボールをしたり、お話しを聞いたり、絵を描いたり・・・充実した日々を過ごしている。

環境を豊かにし、子どもたちが魅力的に感じる活動を保障し、格差のない子どもたちの世界の中では障がいを持った子も健康な子も、一人ひとりが主人公になり育っていく。

日々の保育園の暮らしの中で、脳性マヒの子を

誰がおんぶして、誰が荷物を持つかなど、子ども同士の関係の中で自然に決められ、大人の出る幕はない。小さい頃から一緒に生活するということは、こういうことなんだなあ〜と子どもたちの育ち合いを目の当たりする。

子ども・子育て支援新制度がスタートして1年。ますます問題は山積み、子どもたちが豊かに育つ方向に進んではいない。

私たち 一人一人の力は微力だけど、みんなの力を合わせて、少しでもすべての子どもによりよい保育が行き渡るよう、流れが変えられるよう、今年も学び続けようと思う。

子どもたちの伸びたいという意欲と笑顔に励まされて…。

桂川 順子

(経営懇役員・(福)蒔の会ふきのとう保育園園長)

## 保育をめぐる情勢

### ●新事業“企業主導型保育”市町村関与なしでいいのか？

国は、『企業主導型保育事業』という新たな保育事業を創設しようとしています。そのために、子ども・子育て支援法の一部改正法案を今国会に提出し、3月中の採決を狙っています(2ページに資料掲載)。

#### ◆企業主導型保育事業とは

政府は、待機児童解消にむけた保育の受け皿拡大を打ち出しました。新たな10万人分の受け皿のうち、5万人分を企業主導型保育事業で増やすとして来年度予算に800億円を計上しています。

企業主導型保育事業の最大の特徴は、その**設置・運営に市町村が関与しない**ことです。形態としては、事業所内保育ですが、**複数企業の共同利用も自由**とされていることから必ずしも事業所内におかれると

は限りません。24 時間営業の店舗や工場、週に 2 日のパートなど、多様な勤務形態に対応した多様な預かりや、柔軟な人員配置を行うとしていますが、子どもの生活サイクルや安全面に配慮した職員配置や施設・環境が保障されるのか不明です。4 月から施行するとして、予算化している事業であるにも関わらず、具体的な施設基準・職員配置も示されていません。市町村が関与しない中で、子どもの安全や運営実態をチェックする体制も不明です。

◆企業主導型保育～参議院での審議は慎重に！

企業主導型保育事業は、子ども・子育て支援法の一部改正案として 3 月中の採決をめざし、衆議院では可決されました。しかし、審議を担当する内閣委員会でも多くの議員が企業主導型保育事業の内容を知りません。参議院の内閣委員あてに、FAX で慎重審議を求める要請を行ない問題点を知らせましょう。同封の要請書をコピーし各園で要請をお願いします。また全保連では事務局長談話を発表しました。同封資料をご覧ください。

**企業主導型保育事業(仕事・子育て両立支援事業費補助金)** (新)

【平成28年度内閣府年金特別会計予算案:796.5億円(運営費:308.7億円 整備費:487.8億円)】

◎ 保育の受け皿拡大を進めているが、女性の就業率上昇等に伴う潜在需要の顕在化に対応するため、受け皿拡大を更に加速させる必要がある。

◎ 今後、女性の就業率上昇が更に進むことを念頭に、特機児童解消加速化プランに基づく平成29年度末までの受け皿整備の目標を前倒し・上積みし、40万人分から50万人分整備することとした。

◎ 事業所内保育を主軸とした企業主導型の多様な就労形態に対応した保育サービスの拡大を支援する仕組みを創設する。

◎ 運営費の他、施設整備費として151.8億円、改修費として336億円を計上。

※ 運営費の補助単価については、子ども・子育て支援新制度の各種単価を参考に設定。

週2日程度就労などの多様な就業形態に対応した保育サービス

地域住民

▼地域の保育所等に入所するまでの間など、必要とする期間に応じた柔軟な受け入れ ⇒ 継続就業を促進

**本事業の特徴**

○ 設置に市区町村の関与なし	○ 柔軟な人員配置
○ 利用も直接契約	○ 多様な勤務形態に対応した多様な保育サービスも可能
○ 地域枠設定も自由	○ 整備費・運営費を補助
○ 複数企業の共同利用も自由	

多様な就労形態に対応した延長保育、夜間保育、休日保育等多様な預かりを必要に応じて実施

## ●省令改正で保育士の配置要件を規制緩和!—自治体での条例改正に波及する恐れ

全国的な保育士不足を受けて、国は、保育士配置について特例的な運用をみとめるよう、厚生労働省令の改正を行ないました（通知を同封）。

◆主な内容～保育士配置要件の規制緩和！？

公布されたのは『児童福祉施設の設備及び運営に関する基準及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令』です。内容は

- ①朝夕の時間帯における保育士配置基準の緩和
  - ②幼稚園教諭、小学校教諭、養護教諭の普通免許状を有する者を保育士とみなす
  - ③8 時間を超えて開所する保育所において、認可定員に係る配置基準を超えて保育士の配置が必要な場合に、保育士資格がないもの（都道府県知事が保育士と同等の知識及び経験を有するとみとめるもの）を保育士とみなすことができる
  - ④保育士資格者は総数の 3 分の 2 以上であること
- 以上のように保育士配置要件の大幅緩和が内容です。

#### ◆規制緩和では保育士不足は解決できない

国は、保育士配置要件の規制緩和で、保育士不足に対応しようとしています。根本的な解決にならないばかりか、保育の専門性が軽視され処遇改善も進まず、保育士のなり手不足が加速化することも懸念されます。保育士を確保するためには、業務内容にふさわしい待遇改善と、研修や事務仕事も時間内にできるような配置基準の改善が必要です。

省令改正をうけて、今後、都道府県・市町村が条例改正を行うことが予想されます。保育所の基準は都道府県もしくは政令・中核市の条例改正、家庭的保育事業等の基準は各市町村の条例改正が必要です。しかし、必ずしも省令通りに改正しなければいけないわけではありません。通知でも地域の实情に応じて、限定的な実施も可能とされています。

自治体で、議会や担当部局と保育士不足の背景や解決に向けた課題を共通認識にすることとあわせて、現行基準の維持を要望しましょう。

## ●社会福祉法一部改正法案、参議院で可決

社会福祉法一部改正案が 17 日の参議院厚労委員会を経て、23 日に本会議でも可決されました。この法案は、昨年 7 月に衆議院で可決され、継続審議となっていたものです。経営懇としても福祉共同実行委員会に参加し、慎重な審議を求めて議員への要請

等を行なってきました。しかし、参議院でも十分な審議がないまま可決されました。

この法律は、社会福祉法人改革の名のもとに、国の公的な責任を社会福祉法人に肩代わりさせようとするものです。また、社会福祉施設等退職手当共済制度への公費助成を障害分野でも廃止することが盛り込まれており、今後、保育分野の公費助成廃止も十分考えられます。保育士不足が社会問題化しつつある今、退職手当共済制度への公費助成が廃止されれば、保育士不足を更に加速させかねません。

この法律に対抗し、社会福祉法人本来の役割を果たすために学びあい、各地の経験や取り組みを交流して行くことが求められます。当面、5 月 12 日に予定されている共同集会（東京）と、6 月 5~6 日の経営懇総会での学習会への参加を呼びかけます。

#### ◆5 月に東京で大集会！

### 社会保障・社会福祉は国の責任で！憲法 25 条を守る 5. 12 共同集会

福祉共同実行委員会が中心となり、5 月 12 日に東京の日比谷野外音楽堂で大集会を行うことになりました。医療関係や、生活保護関係の団体にも呼びかけて、幅広く社会保障・社会福祉に関わる団体で集会を準備しアピールします。ぜひご参加いただき、世論に訴えていきましょう。（詳細はチラシ参照）。

## 地域のとくみ

### ●静岡県民間保育園経営研究懇話会 活動報告

◆公定価格の学習会「保育園？認定こども園？それが問題？」を開催



2016 年  
2 月 25 日  
(木)、保育研究所の村山祐一先生を講師

に招き『公定価格の特徴を学ぼう—保育園？認定こども園？それが問題？』をテーマに学習会を行いました。

当日は、加盟園 13 ヶ園 28 人、加盟園以外 3 ヶ園 4 人の計 32 人の参加がありました。

公定価格をみると、幼稚園に比べて保育園の単価がとても低く、職員の研修時間や保育の準備時間が含まれていないなど、私たちが「公定価格」そのものの問題点を具体的に掴んでいくことが大事だと感じました。又、後半部分では、土曜日の保育や日祝日保育についての問題提起もあり、新しい視点

を学んだ学習会になりました。

新制度がスタートした2015年度、保育現場は複雑な書類作成と様々な対応に追われてきたのが現状です。2016年度以降は「公定価格」の問題点



を分析し、改善の運動に繋がっていきたいと思います。

#### ◆保育園増設～新しい仲間づくりが進行中！

静岡経営懇の加盟園では、2016年度に浜松市で新園1園開園、2017年度に藤枝市で新園1園開園予定など、新しい仲間づくりが進んでいます。又、法人部会、園長部会、研修部などの部会活動と財政分析、学習交流会（来年度は7月30日～31日、焼津市で開催）など定着してきている活動を更に充実させ、仲良く楽しく役に立つ「経営懇！」を目指します。

## 平和のとくみ

### ●沖縄に学ぶ平和の旅

2016年2月21～23日、経営懇役員の呼びかけによる沖縄ツアー『沖縄に学ぶ平和の旅』が開催されました。参加者は、全国から11名。1日目は、ひめゆり平和祈念資料館と首里城公園、2日目は嘉数高台公園・読谷村役場・チビチリガマ（住民が避難した洞窟）・道の駅かでな・辺野古、3日目は不屈館（瀬長亀次郎記念館）という日程でした。

貸切バスには沖縄平和委員会の方に同乗していただき、沖縄戦の状況や基地の解説等を移動しながら聞きました。学び続けた3日間でした。

複数で参加された埼玉・ふきのとう保育園のみなさんから、感想を寄せていただきました。

#### ◆一人ひとりが意思をもち

声をあげ続けることが国を動かす力になる  
戦争と平和、そのにらみ合いの綱引きの真ただ中の現在、沖縄訪問は願ってもない学びと出会いの3日間でした。

沖縄戦で何十万人もの命が奪われ、戦後も現在に至るまで沢山の不合理と権力の押し付けに支配されていることに憤りを感じるとともに、権力を持つ一握りの人が地位や利益を求めることにより、どれだけの国民が苦しめられていることか。なぜ国民が苦しめられ、なぜ民意が反映されないのか、歴史を紐

解くことによりその核が見えました。

でも今回出会った方々の話を聞き、生き様を目の当たりにして、幸福も平和も、それを奪う力との戦いなしには勝ち取る事が出来ないことを改めて感じました。辺野古で歌を歌う方や『また明日』と挨拶を交わし現地の人が帰る姿は、明るく誇り高く目に映りました。

1人1人が意思を持ち声をあげ続けることが国を動かす。戦争を起こすのも回避するのも人である。今、若者が声をあげ始めたように自分たちの未来のために自由のために諦めることなく私も声をあげ続けたいと思いました。（高柳充子）



普天間基地を見る

#### ◆闘ってきた人、今なお行動し続ける人との出会い

2泊3日の研修はどの部分を抜き取っても内容が濃いというだけでは言い切れないほどのものであり

ました。沖縄の人たちが経験した過去は、教科書や大手メディアからは知りようのない事実であり、それが土地を米軍基地に搾取され続けている現在の沖縄へとつながっていることが鮮明に脳と心に響き渡りました。

なによりもその事実を沖縄の地で、実際に経験した人、闘ってきた人、今もなお行動し続けている人たちに会い直接話しを聞く事ができたことで、得ることのできた真実にさらに血が通う思いでした。そして、それが「オール沖縄」からの先の未来が、沖縄から見る日本という国を見つめ直し行動していく事で、権力から民衆へという方向ではなく、「オール日本」という民意から権力へという方向で国を動かす力を作り上げることが可能だと学ぶことができました。(河西俊英)



辺野古ゲート前で座り込み

#### ◆しなやかに、したたかに、粘り強く

沖縄の地で、生まれ育ち、闘い続けている多くの人たちの話しは、沖縄の真実を語るもので、実際に行かないと感じられないものでした。この平和の旅は、自分にとって大きな財産になりました。

戦後71年目、オール沖縄のたたかいはまさに正念場を迎えています。鉄血勤皇隊、ひめゆり学徒隊、チビチリガマでの大惨事など、沖縄の過去。在日米軍の75パーセントがあり、日常的に低空を戦闘機やヘリが飛んでいるという今の沖縄の生活を目の当たりにして、多くの方々の話しも聞いて、自分の目で、耳で、体で感じ、少しですが沖縄の真実を知る

ことができたと思います。

古堅実吉さんのはなしで、日本国憲法前文には日本国民の『決意』が表明されていること、「戦争法」「辺野古基地問題」の根っこはひとつで、オール沖縄をオール日本に広げ、『しなやかに、したたかに、粘り強く』、決して屈しない、光はすでに見えているという言葉が自分自身の励みになりました。

今回の学びを多くの人に伝えること、どんなことにも不屈の精神で向き合うこと、子どもたちの未来のために頑張り抜きたいと思います。(瀬井義徳)

## ●Tシャツで平和をアピールしよう

合研集会にむけた取りくみの一つとして作成されている合研Tシャツですが、2016年度は『めっきらもっきらどおんどん』などで人気の降矢ななさんオリジナルイラストです。



### 降矢ななさんプロフィール

1961年生まれ。絵本作家。プラチスラヴァ美術大学・版画科卒業。スロバキア在住。主な絵本に『めっきらもっきらどおんどん』『きょだいなきょだいな』『ちよろりんのすてきなセーター』(以上福音館書店)、「おれたち、ともだち!」シリーズ(借成社)など多数。

Tシャツは白ときみどりの2色です。

\*おとな用 白 1,800円 / きみどり 1,900円

\*子ども用 白 1,500円 / きみどり 1,600円

運動会等にも活用できます。

お問い合わせは、各地域の保育連絡会、または経営懇まで。

連載

## どうしてる？法人研修

職員同士の学び合い・研修の工夫

第5回 兵庫・(福) あゆみ福祉会

法人での職員研修について、誌面で紹介し交流する連載です。各法人・園での研修を考える上でのヒントや工夫を学び合えるコーナーをめざします。

今月は、兵庫県尼崎市にある社会福祉法人あゆみ福祉会です。

### あゆみ福祉会は

あゆみ福祉会は、むこっこ保育園内に法人本部を置き、2つの保育園と子育て支援センターの運営・経営に当たっています。

当法人は、兵庫県尼崎市の北西部に位置し、阪急武庫之荘駅から徒歩10分の場所にあり、子育て世代が周辺にたくさん住む地域にあります。

今から46年前、「双子を生んだつもりで、預かって欲しい」という一人のお母さんの切実な願いがきっかけで、私たちの前身となった「武庫地区乳児共同保育所あゆみ」が誕生しました。共同保育所の11年間を礎に、「より良い保育環境の中で子どもたちを育てたい」そんな思いと地域の力に支えられ、1981年4月にゼロ歳児～就学までの60名定員の「むこっこ保育園」が誕生しました。



お相撲さんがやってきた

その後2006年に尼崎市の民間移管を受けて、90名定員の「むこっこ北保育園」を開園しました。地域の多くの方々に支えられ、むこっこ保育園35周年、むこっこ北保育園10周年、そして地域子育て支援センター1周年を迎えることができました。

共保から認可保育園へと一歩一歩あゆみ続け、尼崎に「むこっこ保育園有り」と、地域になくってはならない存在にまで成長させて頂きました。

### 法人・職員研修

福祉人材の不足が深刻化し、社会問題として取り上げられるようになってきました。当法人では、働きやすい職場づくりに主眼を置き、「法人理念の共有促進」「リーダー人材のレベルアップ」「良好なコミュニケーションづくり」「適切な研修の実施」等を心がけ、実施し、検証し、改善に取り組んできました。まだ確立するにはほど遠い状況ですが、その一端をご紹介します。

#### 1. MAP会議(むこっこアクションプラン会議)

民間移管で2施設になった時、一度に10名以上の職員を迎え、本園の保育を守りながら、新園の保育の立ち上げに、また公立から移行してきた保護者との関係づくりに奔走しました。

この時の教訓から、新しい職員を大勢迎えるということは、それだけで学習する必要性が増し、共通の認識を持つための学習資料など、今までは暗黙の了解だったようなことを丁寧に伝え合っていく必要を痛感しました。そこで、園長・主任・乳児幼児責任者・給食責任者によるMAP会議を発足させ2園の職員が一緒になって課題に取り組んでいます。

#### ①法人職員として自覚を持って働く

(人事異動提案に対し、法人に雇用されているという感覚が持てず、大きな抵抗感があった)

#### ②施設間の保育観を共有

(保育内容の充実等)

## 2. 目標管理制度の導入

これからの社会福祉法人は、法人の経営理念を現場で実践できる人材を育てること、そして地域社会にどれほど貢献できるかという点が、極めて重要になっており、2013年度から目標管理制度と人事考課制度併用を導入し、年2回の管理者面接を実施しながら、①職員の定着と成長を支援。②将来展望を見出せるように支援しながら職員の育成に取り組んでいます。



語りあう描画研修

## 3. 資質向上・人材育成研修制度

①法人研修 ②保育園内研修 ③園外研修を基本に、新人研修（就職前）、初任者研修、5年目まで研修、10年目まで研修、・管理職研修と採用年度別に年間計画に基づき実施しています。

### ☆法人研修

法人の歴史・理念から学ぶ・保育情勢を学ぶ

### ☆新人研修（就職前研修を含む）

保育園の歴史に学ぶ・社会人としてのマナーについて、保育内容について（保育理念・保育方針・保育について）就職前実習（一日の流れと子どもの名前を覚える）

\*学びをレポートで提出する

### ☆2～5年目研修

年間を通してテーマを決め、継続して合同で研修を行う。

### ☆6～10年目研修

園外の保育講座を経験年数に応じて計画して

受ける。

### ☆レポート研修

園外・園内の研修を受けた前（自分の考え）・後（研修で学んだ事）をレポートで提出し、みんなで共有する。

### ☆主任研修

園長補佐としての役割、指導力・監督力・評価力を磨く、リーダーシップに関する研修、計画を作るための研修

### ☆園長研修

地域における保育園の役割、社会情勢、保育園経営のための研修

こうして学んでいくことで、保育情勢を知り、私たちの保育を大切にしていくための条件整備も重要となり、保育士の人材育成・専門性を高める重要性がさらに増えて行きます。

一方で、このように研修内容や時間がどんどんと増え、夜の会議や休日にも及んで、そのことが負担になる職員も出ています。その都度、どういう風に研修を積み上げていくか、研修制度のさらなる見詰め直しも課題になっています。



リズム研修会議

♪次回は、大阪・（福）あおば福祉会です。

## 当 面 の 課 題

●企業主導型保育事業～議員への要請を  
子ども・子育て支援法の一部改正案として審議  
されますが、議員の多くは内容を知りません。

F A Xで要請を行ないましょう。

●社会福祉法人改革に対して

- ・5.12 共同集会を成功させましょう
- ・総会での学習会をもとに各地域でも法律内容を  
把握し、対抗策を検討しましょう

●6/5～6 第 19 回総会 & 学習会

日時：6月5日(日)13時～6日(月)16時

会場：5日…TKP市ヶ谷

6日…エデュカス東京（大会議室）

①社会福祉法人「改革」と今後のとりくみ～「改  
革」の内容をどうみるか、どう対抗するか

②公定価格の内容と改善課題～自治体単独補  
助も含め、実際の園の収入はどうなっているか。

●合研集会参加に向けて早めに準備しよう  
今年は島根県松江市で開催されます。まず早めの交  
通の手配が重要です。

●「憲法 25 条に基づく権利保障としての社  
会福祉事業を求める請願署名」

お手元にある署名を送ってください

社会福祉法一部「改正」法案に関連して、上記  
の署名にとりくんできました（署名用紙は、先月  
号にも同封しました）。これまで届いた分は国会  
に提出しました。まだ手元にある署名は、3月末  
までに送ってください。

<2016 年度のセミナー日程>

◆第 19 回夏季セミナー

日程：2016 年 9 月 4～5 日（日～月）  
会場：兵庫（新神戸 ANA クラウンプラザホテル）

◆第 13 回主任セミナー

日程：2016 年 10 月 28～29 日（金～土）  
会場：大阪（新大阪コンファレンスセンター）

◆第 37 回民間保育園経営研究セミナー

日程：2017 年 1 月 9～11 日（月～水）  
会場：愛知（ロワジュールホテル豊橋）

<全保連のセミナー>

\*第 48 回合研集会（島根・松江市）

2016 年 8 月 20～22 日（土～月）

\*第 31 回全国保育所給食セミナー（山形市）

2016 年 11 月 5～6 日（土～日）

\*保育プラザ研修（キャリアアップにお勧め）

\*\*\*同封資料～ご確認ください\*\*\*

①企業主導型保育事業創設の F A X 要請  
書・全保連事務局長談話

年度末で忙しい時期ですが、職員・保護者にも  
協力をお願いしましょう。

②保育所等における保育士配置に係る特例  
について（通知）

厚労省雇用均等・児童家庭局長名で、都道府県知  
事、政令・中核市長あてに 2 月 18 日に出された  
通知です。

③資料（社会福祉法一部改正法案可決への  
抗議文・その他）

④5.12 共同集会 案内チラシ

⑤4.16 公開研究会ご案内

「自治体で何が起きようとしているのか」

⑥保育プラザ研修のご案内



\*保育園落ちた日本死ね、というインターネット上のつぶ  
やきをきっかけに、保育園不足や保育士確保の難しさ、保  
育士の待遇の低さ等を発信する声広がっています。上記  
の写真は 3 月 5 日の国会前の様子です。ツイッターでの  
呼びかけをみて国会前に行ってきました。保育の課題が社  
会問題になってきたことを実感しています。

こうした状況の中で、保育園を運営する立場からの発信  
や行動も求められています。園長会やそれぞれの地域で話  
題にし、考えあっていたら…と感じました。

（事務局・井上晶子）